受験生・保護者対象入試説明会[6/22(日)]で
課題図書発表！

健康科学部
THE FACULTY OF HEALTH SCIENCES

心理学科

試験日
10/25(土)

試験内容

試験内容等	時間	配点
出願書類(志望理由書)	—	20点
筆記試験 課題図書の内容に関連する基礎的な知識を問います。なお課題図書の持ち込みは不可とします。	10:00〜10:20	50点
集団活動試験 少人数のグループに分かれ、課題図書の内容から出題される課題についてお互いに意見を出し合いながらその解を導きます。課題図書・自筆のメモ(A4用紙1枚・両面使用可)の参照可とします。なお、この活動時間内に、課題の解ならびにその根拠を示したプレゼンテーション資料を作成します。	10:30〜11:50	80点
集団討論 集団活動試験で作成したプレゼンテーション資料にもとづき、グループごとに討論内容のまとめを発表し、質疑応答を行います。	12:00〜12:40	50点

配点

出願書類(志望理由書) 20点 ＋ 筆記試験 50点 ＋ 集団活動試験 80点 ＋ 集団討論 50点 ＝ 200点満点

選抜方法

／出願書類(志望理由書)、筆記試験、集団活動試験、および集団討論の結果に重点を置き、出身学校調査書にもとづく知識等の評価を加味して多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

課題図書は、受験生・保護者対象入試説明会[2025年6月22日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 課題図書をしっかり読み込みましょう。

筆記試験では主に多肢選択方式によって課題図書の内容に関連する基礎的な知識を問います。一般常識だけでは正解を見つけることは困難でしょう。試験日までに課題図書を繰り返し読み込むことが必要です。

2 自分の意見を積極的に表明する態度を養いましょう。

集団活動試験ではグループディスカッションを通じてあるひとつの課題を解決していきます。自分の意見を積極的に述べることが必要です。ただし「積極的発言＝他者の意見の完全否定」ではないことをココロに留めておきましょう。

3 メモをとる習慣を身につけましょう。

集団活動試験ではディスカッションを行うため、他の人の発言内容や議論の流れを正確に理解することが大切になります。メモを取ることはその役に立ちます。常日頃からメモを取る習慣を身につけ、正しい情報伝達と情報収集を心がけましょう。

4 簡潔・明瞭に伝える技術を養いましょう。

集団討論では先の集団活動試験の中で得られた結論をグループごとに紹介し、その内容をもとに議論を進めます。限られた時間の中での議論になります。他者への質問や自らの意見を述べる際は、簡潔・明瞭を心がけましょう。

出願資格

次の(1)〜(2)すべてに該当する者

(1) 本学健康科学部心理学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 次のa〜dのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者

b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者

c. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2026年3月修了見込みの者を含む。)

d. 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2026年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号、または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2025年9月8日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)

b. 出身学校調査書

c. 志望理由書(1,200字程度)
本学健康科学部心理学科を志望する理由および大学卒業後の進路について現在考えていることの2点について説明してください。

d. 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)

(注)a、cは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(106ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。